

## クラス管理とは？

ここでは、AE3 のクラス管理について説明します。

AE3 では、受講者の学習進捗管理を行う単位として、「クラス」というグループを作成します。クラスは、受講者の情報を管理することができ、管理者は「ホームワーク」や「テスト」のアサイン、「ランキングの集計」、「Portfolio の集計」「お知らせ」などを行うことができます。



クラスには複数の管理者を割り当てることができます。

※受講者は、新規に ID が登録される段階で最低 1 つのクラスにアサインされます。新規の場合はシステム側が入学年度を判断し、「学年クラス」と呼ばれるクラスに自動的にアサインされます。

学校単位で利用する場合は、通常学校で管理されるクラスをベースに登録することで、スムーズな運用を行うことができます。

個別の申し込みで利用される場合は、クラスをレベル別や目的別などに設定するなども行うことができます。

また、クラスには利用期限を設けることができますので、年度単位や、学期単位などでまとめていただくことも可能です。

## クラス管理者ログイン

ここでは、クラス管理ログインについて説明します。

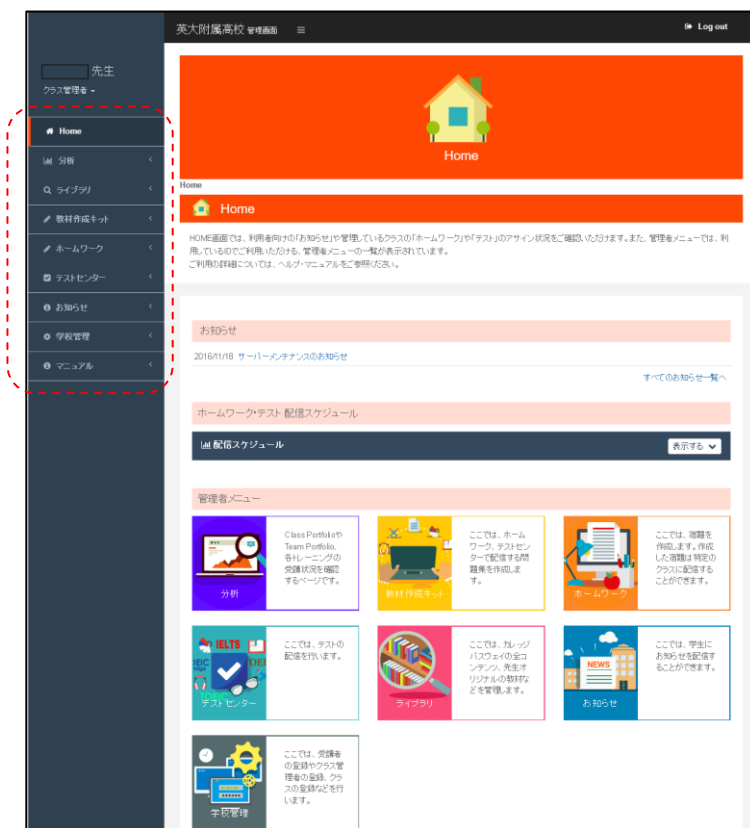
クラス管理者登録後に提供される管理者ログイン用URLを指定すると、以下の画面が表示されます。



ここで、配布された管理者IDとパスワードを入力してください。

	項目	概要
1	学校コード	クラウド版の場合に必要なになります。事務局から指定された学校コードを入力してください。
2	ID	ログインIDを入力してください。
3	パスワード	パスワードを入力してください。 ※初期パスワードはログイン後必ず変更してください。

ログインすると、以下のような、管理者 Home 画面が表示されます。



クラス管理画面では、以下のメニューが利用できます。

メニュー	概要
Home	お知らせや、自分の管理している配信スケジュール、管理メニューのアイコンを確認できます。
分析	自分の管理しているクラス単位の AE3 の学習分析データや Class Portfolio を確認できます。
ライブラリ	本サービスで提供されている教材群のプレビューや独自で作成した教材もしくは、他のクラス管理者が作成した教材を確認することができます。
教材作成キット	本サービスの Selected Training や Test Bank で利用する独自の教材を作成することができます。
Selected Training	教材作成キットで作成した教材や、他の先生が共有している「Selected Training 配信セット」を用いて教材の配信・管理を行うことができます。
Test Bank	教材作成キットで作成した教材や、他の先生が共有している「テスト配信セット」を用いて教材の配信・管理を行うことができます。

<b>お知らせ</b>	受講者へのお知らせをクラス単位で配信することができます。
<b>学校管理</b>	クラス一覧を確認したり、クラス内のチーム情報を登録・管理したりすることができます。
<b>マニュアル</b>	本マニュアルをご覧ください。